



子どもの四季「ボクたちなかよしこよしだよ」

# 議会だより



## かすや

6月議会号

NO.121

平成23年7月25日発行

常任委員会のうづき

・国の補助金4割減

・保育所問題は継続

・町全体で  
「防災の日」を

地方議員年金制度廃止

一般質問10人

― 防災に関する質問6件 ―

町民ひろば

2

3

5

7

9

10

20

# 平成23年 第2回 6月定例会

## 常任委員会のうごき

専門性を活かした集中審議



進藤啓一議長はこの度、粕屋地区議長協会の会長並びに福岡県町村議会議長会の副会長に就任されました。福岡県の町村議会の発展のために大いに力を発揮されることを期待します。

会期は6月10日から17日までの一週間で開催されました。議案7件、意見書2件が上程されました。

**議案**の内容は、国民健康保険関連の専決処分の承認、震災により国の法律が変わったための税条例の一部改正、粕屋東中学校7期の工事請負契約の締結、阿恵大池2期工事の請負契約の締結、乙仲原東区を中心とした住居表示実施に伴う字の廃止、及び区域と名称についてなど7件でした。

各常任委員会で慎重に審議がなされ、本会議では全員賛成ですべて可決でした。

**請願**は、3月議会に続き、中央保育所の存続・新設の私立保育所の建設を求める請願が継続審査、他の2件は審議未了で廃案となりました。

**一般質問**は10人が登壇、そのうち6人が町の防災について質問しました。

詳しくは各ページをご覧ください。



東中学校1学年177名による田植え  
(米づくり体験)

# 大震災で国の補助金 大幅カット(40%)

議案審議

報告事項



- 委員長 伊藤 正  
副委員長 福永 善之  
委員 安河内利明  
委員 八尋 源治  
委員 長 義晴
- 所管課**  
上下水道課  
地域振興課  
都市整備課  
環境生活課

第35号

阿恵大池公園  
の整備

指名競争入札  
指名7社

入札日

平成23年6月1日

落札金額

7,912万円

落札業者

松本組(福岡市)

重松組(粕屋町)

工事期間

契約効力発生の翌日

から平成24年3月15

日まで

② 平成22～23年度事業で完成予定が国の補助金削減(40%)で公園周囲の植樹関係、他一部工事が次年度以降に延びる予定。

第36号

住居表示の変更

変更区域

乙仲原東区・甲仲原

区の一部

新しい表示名

仲原一・二・三丁目

供用開始

平成23年9月23日から

浸水対策事業  
の予算削減

かすやフォーラム敷

地内に23年度雨水調整

池新設と雨水流入水路

の整備事業に国の補助

金が予定されています

が、40%削減されて

雨水調整池工事のみの

事業予定です。

調整池 3450㎡

指名競争入札

指名10社

入札日

平成23年6月24日

落札金額

2億7,394万円

落札業者

株木建設(東京都)

飯田建設(福岡市)

工事期間

平成23年6月27日～

平成24年3月15日

古屋敷井堰の  
地質調査

大川小学校横、多々

良川下流の古屋敷井堰

上、下流域200mの

ボーリング調査を今年

度実施し、今後の洪水

対策が検討されます。

調査費用

粕屋町と福岡県が折

半

環境美化実施  
状況

春の環境美化作業が

4月10日～6月26日の

間で実施されました。

(実施22行政区)

車両使用

237台

参加者

8677人



環境美化作業

# 厚生常任委員会



委員 長	向野 正幸
副委員 長	因 辰美
委員	浦元 甫
委員	進藤 啓一
委員	久我 純治
委員	田川 正治
所管課	
介護福祉課	
健康づくり課	
子ども未来課	
総合窓口課	

## 議案審議

## 専決処分

### 第30号

#### 国民健康保険 税条例の一部 を改正

健康保険税の限度額の増額です。  
平成22年度分を平成23年度に改正した条例で平成23年4月1日より施行します。

年度	全体	医療分	支援分	介護分	備考
平成12年	60万	53万	0	7万	介護分導入
20年	68万	47万	12万	9万	支援分導入
21年	69万	47万	12万	10万	
22年	73万	50万	13万	10万	
23年	77万	51万	14万	12万	

国民健康保険税賦課限度額の推移(単位円)

### 第31号

#### 国民健康保険条 例の一部を改正

出産した時、世帯主に対して出産一時金35万円だったのが39万円になりました。  
産科医療保障制度に加入している医療機関で分娩した場合、上限3万円(保険金を増して42万円を支払います。平成23年4月1日より施行します。



## 報告事項

### 障がい者福祉 サービス施設 建設について

障がい者福祉サービ  
ス施設を平成24年度に  
粕屋町で建設したいと  
2つの社会福祉法人か  
ら相談があり、9月ご  
ろにはつきりします。

場所		サービス種類		支援内容	入居数
①	給食センター前	居住系サービス	単体	共同生活介護(ケアホーム)	女 6名 男 6名
②	酒水園前	日中活動系サービス	多機能型	就労継続支援B型	一般的な就労が困難な人に、就労の機会の提供や生産活動その他の活動の機会の提供、知識や能力の向上のための訓練をする。 20名
				自立訓練	自立した日常生活や社会生活ができるよう、一定の期間における身体機能や生活能力向上のために必要な訓練をする。 40名
				生活介護	常に介護が必要な人に施設で入浴や排泄、食事の介護や創作的活動などの機会を提供する。

# 町立中央保育所問題

## 継続審査に

### 厚生常任委員会での町長の説明と議員の発言

#### 【町長の説明】

- ① 保護者の要望である中央保育所は残します。
- ② 待機児童解消のため、新しい保育所を建設する。そのために町有地などの土地を探している。
- ③ 国の補助金を活用するため、来年三月三十一日までに工事着工したい。  
そのために八月中に結論を出したい。
- ④ 六月議会終了後に、用地の確保ができれば保育所誘致のために、公募をしていく。

#### 【議員からの主な発言】

- 大川保育所は民営化した後が悪く、子供が情緒不安定になり保育所に行きたがらない。
- 民間保育所は悪くない、土曜保育や延長保育、バス送迎などの、良さを知ってもらいたい。
- 老朽化した建物を建てなおさず、補助金が出なかつたらどうするつもりだったのか。
- 待機児童解消のために町のプランを持たずに、子育て支援の町の責任を果たせるのか。
- 待機児童解消だけが町の政治ではない。保育所を建設して町の財政は大丈夫なのか。
- 中央保育所を残して新しく保育所を建てて採算がとれるのか。
- 中央保育所を残し、新しい保育所を建てるので、土地も探しているということなのか。
- 低所得者や障害者のため官を残す必要があるが、残したくないから民営化するのか。
- 待機児童解消のために、金がかからないようにすべきだが、八月まで待ちたい。

#### 保護者提出の 請願は継続審査に

3月議会に提出された請願は、6月議会でも賛成1人、継続4人で継続審査になりました。  
3名の傍聴者が参加しました。



中央保育所の生活発表会

町長より3月議会以降、6月3日の保護者説明会や、6月議会の一般質問に対する答弁、厚生常任委員会と議員全員協議会で同様の主旨の説明がありました。

# 総務常任委員会



## 議案審議

第32号

柏屋町税条例の一部を改正する条例

震災の被災者などの負担軽減を図るための国税関係法律が定められたので、その関連での改正です。  
主に固定資産にかかわることで、今のところ柏屋町には該当者はありません。

第34号

柏屋東中学校第7期改造工事

指名競争入札  
指名10社  
平成23年4月26日  
落札金額  
7,836万円  
落札業者  
因建設(柏屋町)  
改造ヶ所  
体育館1・2階の床・壁

委員 長	安川 俊彦
副委員 長	山脇 秀隆
委員 員	川口 順二
委員 員	澁田 芳枝
委員 員	本田 弘基
委員 員	小池 弘基
総務課	会計課
経営政策課	学校教育課
協働のまちづくり課	社会教育課
税務課	給食センター
収納課	議会事務局

## 報告事項

### 学校の耐震化事業

中学校は2校とも完了。  
柏屋中央小学校は、昭和57年建築で対象外。今年はその3ヶ所の工事をします。

#### 工事期間

平成23年5月31日～9月16日

#### ○大川小学校校舎

：落札金額…  
1,165万円  
落札業者  
：オリーブハウス  
(柏屋町)

#### ○仲原小学校校舎

：落札金額…  
896万円  
落札業者  
：青木建設(柏屋町)

#### ○柏屋西小学校体育館

：落札金額…  
3,270万円  
落札業者  
：青木建設(柏屋町)

残りは柏屋西小学校の校舎のみとなります。

### トイレのアンケート

子ども達にとって使いやすいトイレの基準づくりを要望していましたが、この度学校教育課が各学年のアンケートを抽出してアンケート調査をしました。意外にも、年齢が上がるにつれて和式の希望が増えています。

### 婦人会の補助金

当初予算では百万円の予算を計上していましたが、組織再編などで、30万円になったとの報告を受けました。



小中学校全学級にスタンド式の扇風機を2台ずつ各教室に配置することができました。  
震災後で製品の納入があやぶまれましたが工業用の製品が予想外の安価で購入でき、当初は小学校低学年まででしたが、中学校まで六月一・二日に納品が終了しました。  
全体では264台配置です。

### 地域防災計画書

地域防災計画に沿った事業がなされていないことが明らかになりました。  
計画書の中に制定の時期、作成メンバー、

# 町全体で「防災の日」を

## 保育所、幼稚園、学校の防災訓練の取り組み

- ・認可保育所、届け出保育園・・・月に1度の避難訓練が義務付けられている  
(県の監査の時に調査あり)
- ・町立幼稚園・・・各園で独自に計画書を作り、年に8回程度避難訓練を実施
- ・小学校・・・年に2～4回実施、学校によって回数が異なっている  
(大川小学校は今年より洪水避難訓練実施)
- ・中学校・・・年1回、6月に実施



先生の説明を聞く子どもたち

## 町の今後の課題

- ・災害の内容(洪水、台風、火災、地震)で避難場所が違うので避難場所の表示を再検討し防災マップの見直しを図る
- ・防災意識を高めるために、全町一斉に防災訓練を
- ・避難場所の受け入れ、支援体制(防災グッズなど)の整備
- ・行政と地域(行政区)の連携の整備
- ・未解決浸水地域の継続的な整備

## 防災対策について 一般質問より

**Q** 粕屋町の地震、津波、原発事故

による防災対策をどのようにしていくのか。

**A** 地域防災計画には津波、原子力

事故関連は想定しておらず、県の原子力災害基礎調査結果など見て見直したい。

**Q** 水害対策では、宇美町で7ヶ

所、志免町で2ヶ所、ライブカメラの雨量計が設置され、ホームページで映像が見られるようになっていました。粕屋町でも多々良川や須恵川などに設置して、川

の雨量をモニターでキャッチできるようにして、緊急事態になる前に川の水量をつかんで、避難対策ができるようにすべきです。

**A** 多々良川は雨水

水位測定情報により事前に判断していきます。

**Q** 突然の地震や集中豪雨などの災害時の救援のために、「災害時要援護者登録」

があり、お年寄りや障害者など援護が必要な方に大変喜ばれる制度だが、町内で援護が必要な人数はどれだけか、また、現在の登録者は何人か。

**A** 今年5月23日現在、本人より

申し込みの登録者が121名で、そのうち6名が独居老人です。

災害弱者をなくすために粕屋町ではポータルサイトを通じて情報の発信、及び災害時要援護者の避難支援システムを活用した防災対策の強化に取り組んでいます。

ポータルサイトとは、インターネットを介した情報交流の場として、家庭のパソコンや携帯電話などから簡単に行政情報などを知り得たり、会員相互の情報交流が出来るシステムです。

## 議員より提出された意見書

件名	提出議員	付託委員会	結果	
			委員会(可決)	本会議(可決)
東日本大震災の復興支援と総合的な復興ビジョン策定を求める意見書	浦元 甫 山脇 秀隆	総務	賛成：5 反対：0	賛成：16 反対：0
公立学校施設における防災機能の整備を求める意見書	浦元 甫 山脇 秀隆	総務	賛成：5 反対：0	賛成：16 反対：0

## 住民より提出された請願書

【継続審査となったものは、引き続き粕屋町議会で審査を継続します】

件名	提出者	紹介議員	付託委員会	結果	
				委員会	本会議
粕屋町保育所新設及び町立保育所存続を求める請願書	粕屋町の子育て環境を考える会 代表 杉林 高志	川口 學 本田 芳枝 田川 正治	厚生	継続審査	—
高齢者の生活実能に見合う年金引き上げを求める請願書	全日本年金者組合 粕屋支部 支部長 黒坂 庄吉	川口 學 田川 正治	厚生	審議未了	—
最低保障年金制度の制定を求める意見書の採択を求める請願書	全日本年金者組合 粕屋支部 支部長 黒坂 庄吉	川口 學 田川 正治	厚生	審議未了	—

## 6月定例会・7月臨時会議案に対する各議員の賛否結果一覧

議案名	議案番号	議案内容									
		国民健康保険税の限度額の引上げ(専決処分)	国民健康保険税の引上げ(専決処分)	国民健康保険税の引上げ(専決処分)	東日本大震災被災者等に係る特例法の改正	議員年金廃止に伴う町の経費負担(補正予算)	規模改造工事請負契約の締結	東中学校第7期大規模改造工事請負契約の締結	阿恵大池整備工事請負契約の締結	住居表示の実施に伴う名称などの設定	町税条例の一部改正(寄付金税制の拡充)
○⇒賛成 ●⇒反対 一⇒退席 欠⇒欠席	30号	31号	32号	33号	34号	35号	36号	37号	38号	39号	40号
採決結果	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決
議場(賛成/反対)	16/0	16/0	16/0	16/0	16/0	16/0	16/0	16/0	16/0	16/0	16/0
付託先委員会	厚生	厚生	総務	予算特別	総務	建設	建設	総務	総務	総務	総務
総務	安川 俊彦 正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	山脇 秀隆 副	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	川口 學	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	澁田 順二	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	本田 芳枝	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	小池 弘基	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
建設	伊藤 正 正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	福永 善之 副	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	安河内 利明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	八尋 源治	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	長 義晴	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
厚生	向野 正幸 正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	因 辰美 副	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	浦元 甫	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	久我 純治	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	田川 正治	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	進藤 啓一	議長は、採決に加わりません									

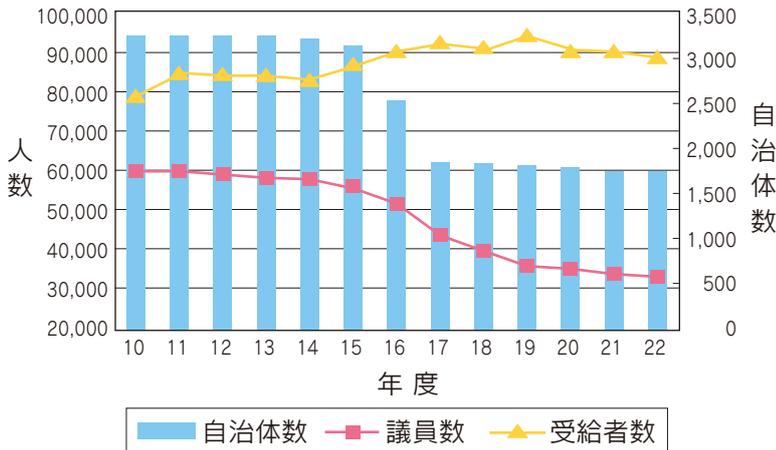
☆議案名については、わかり易い文言に置き換えました

# 議員年金制度の廃止！

## 平成の大合併の後遺症？

地方議会年金制度の廃止に伴う補正予算39,657千円

自治体数・議員数・受給者数の状況



町村議会議員共済会資料より

制度廃止決まる

平成の大合併で掛金を払う現役議員の総数が減少し、加えて年金受給対象の元議員が増えたことで、年金共済会の財政が成り立たなくなりました。

平成23年6月1日より廃止となりました。

今後は、完全廃止まで自治体の負担が続きます。

制度廃止後について

受給者の資格は在職12年、月額43,200円、期末手当も一定の掛金をかけ、行政も同じくらい負担をいたしました。

### 臨時議会

## 平成23年、第1回臨時議会の審議

### 議案37号 粕屋町税条例等の一部を改正する条例

今回の東日本大震災をうけ「町民税の減免」と「身体障害者などに対する軽自動車税の減免」の関係規定に各々1項目を追加しました。

また、寄附金税制の拡充として、認定NPO以外のNPO法人の寄附金であっても、地方自治体が条例において個別に指定することにより個人住民税寄附金税額控除の対象となりました。

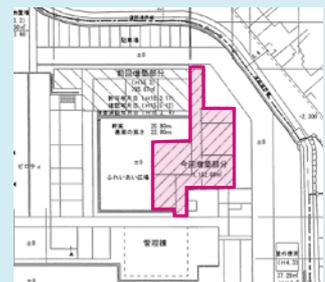
### 議案38号 中央小学校の校舎増築工事の入札

平成23年7月7日に工事入札が行われ次の業者に決まりました。  
粕屋殖産(粕屋町)・吉松建設(須恵町)

落札金額 2億690万円

工期 契約完了日の翌日より平成24年3月21日まで

工事概要 鉄筋コンクリート造3階建 8教室



中庭の東側

# 水害前に多々良川の大幅な改修を

## 都市政策部長／転倒井堰で対応します

**因** 一昨年、大川小学校が、水害に遭いながら、いまだに手付かずでは、行政の人災に等しい。

**都市政策部長**

多々良川氾濫により、小学校・幼稚園・保育園が水没したとき、子どもたちの生命を危惧するが大丈夫なのか。

農業用の固定堰が、集中豪雨の時に流れを阻害しています。

固定から転倒井堰に換える事で、子どもたちの安全を確保します。

水害前に避難訓練をされた方が良いのでは。

多々良川も、筑後川や遠賀川レベルの川幅を持つ必要がある。

異常気象の中、想定外では済まされない。

平時の時は、多くの住民に親水公園として、有事の時は、生命財産を守る河川堤防として早急に取りくむべきだ。



大雨で増水した多々良川古屋敷堰付近

## 町の将来に期待できない基本計画

### 町長／当分、基本計画に基づき進めます



**因** 辰美 議員

**因**

違う観点から、市街化区域の農地は、移行期間を設け、農振地域に変更する。

市街地の農地は、重要であり、季節の移り変わりと、心のやすらぎを与える。

また資産価値が下がり、相続もしやすくなる。

調整区域を開放し、風格ある、住居地域を企画し、景観を大切に作る地域を作り、町内の資産価値を上げる。更に税収も期待できる。

農振地域には農家を、全部集約する位の発想

はあってもいい。

農作業の共同化また、町の景観を一手に担う、季節のゾーンとして支援する。住民に、夢と希望を含めた、提言は出来ないものか。

**町長**

粕屋町には、多分に県の指導があり、尊重しなければなりません。

### その他の質問

○原町バスカットの早期使用を(渋滞対策)



田川 正治 議員

## 町立保育所を存続して、待機児童解消を

町長／民営化の理解が得られず、他の待機児童対策を

**田川**

町長は、3月議会で保護者の理解と納得を得るまで努力すると答弁され、保護者説明会では、民営化以外の他の方法も考えたと説明されました。

待機児童解消のため認可保育所の新設、老朽化した町立保育所の改修、子どもが安心できる環境と保育士の待遇改善は。

待機児童解消のため認可保育所の新設、老朽化した町立保育所の改修、子どもが安心できる環境と保育士の待遇改善は。

**町長**

保護者から民営化の理解が得られず、補助金を活用した他の待機児童対策を模索して、8月まで返答すると約束しました。

保育士は計画的に採用します。



### その他の質問

- 国民健康保険の窓口負担一部減免制度の実施を
- 後期高齢者医療の保険料滞納者の対応は

## 地震と津波、原発事故の対策は

町長／福岡県の動向を見て考えたい

**田川**

東日本大震災は、福島原発

の放射能被害の人災が加わり、世界の歴史でも稀な災害になつていきます。

粕屋町は糸島沖に活断層がある玄海原発か

ら59・7キロであり、放射能被害を受けている福岡県の伊達市と同じ距離です。

地震、津波、水害と併せた防災対策が必要だが、町の具体的な対策は。

**町長**

粕屋町も60キロ圏内であり、偏西風に乗って放射能が来る心配もあります

が、県の動向を見て考えていきたい。

## 町内に障害者施設の建設を

町長／建設実現に強力に取り組む

**田川**

私も議会で何度も取り上げ、保護者も長いあいだ町長や町に要望してきた

障害者施設を町内に建設することの進捗状況は。

知的障害者の親の会の会長さんが、30年来の会長の施設が町長の英断で一段進んだと挨拶され、町長も実現させたいと話されましたが具体的な計画は。

**町長**

現在、町内に2つの事業所から、居住施設と日中活動系施設建設の事前協議が来ているので町としても実現にむけ強力に進めたい。

## 子どもの読書に関する二つの計画

教育次長／こちらの単なるミスです

**本田** 粕屋町教育行政の施策要綱

の小中学校教育の充実に「粕屋町読書活動推進計画」、生涯学習の振興に「子どもの読書推進計画」と別名の計画があるようになって

それぞれに基づく取り組みが列挙されているが、実際にはこの名称の計画書はないが。

屋町子ども読書活動推進計画」です。今年第2次を策定中で、ゼロ歳からの読書の取り組みが大事だと考えています。

**教育次長** 学校教育と社会教育で別々の表現となっております。正しくは「粕

## 広報「かすや」の編集の課題は

町長／読んでもらうのが大前提です

**本田** ホームページが大幅に変わり、広報「かすや」の内容も変わるかなと思っ

たが、変える予定もないと言っ

年間980万円の印刷代を使って編集している。戦略と工夫が必要では。

住民が必要としている情報をいかに広報していくかが大事だと思います。

**町長** 担当者によると町民は期待するほど読んでいない

各種団体からの記事が多く毎交代わり映えないように見えるが、



本田 芳枝 議員

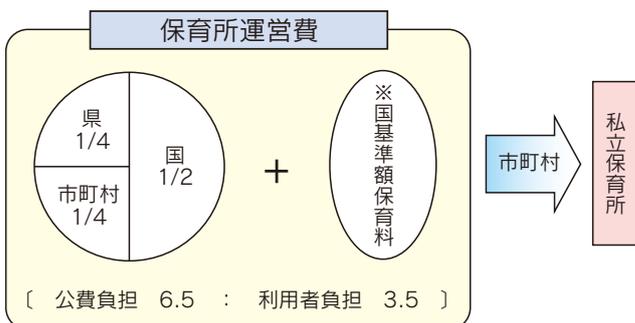
## 保育士のほとんどは常勤だが非正規

住民福祉部長／保護者からの苦情は直接入っていません

**本田**

大川保育所が新たにスタートして気がかりなことがひとつ、それは179名の園児に対して保育士の正規の採用が2名ということす

園では1年後には正規雇用を増やすと言われたが、保育所の運営費は私立の場合でも半分以上が税金で、公務員に準じた人件費が保証されているはずだが。



※保護者負担の保育料は各市町村で国基準額を参考に定められており、その差額は市町村が負担。

住民福祉部長

保育士の人数はチェックできていますし、配置には問題ないと思っています。粕屋町でも6ヶ月の雇用期間があります。



浦元 甫 議員

## 電子自治体構築の費用対効果は

経営政策課長／総合窓口サービスや大幅な経費削減

**浦元**

電子自治体構築事業が施行

され行財政の効率化や見える化、行政事務の簡素化が図られた。

その構築で推進された事業の費用対効果は。

### 経営政策課長

『新総合行政システム再構築事業』として、住民情報系、税務業務系システムを合わせて13業務システムすべての再構築を終え、総合



電子自治体事業で改修された総合窓口

窓口サービスを昨年7月に開始しています。経費についても前システムと比較したところ既に32%（2億4千万円）の経費削減ができています。その費用を使い総合窓口の改修費用に充てたところです。

## 電力供給低下による節電対策は

総務部長／行政として節電強化を実施

**浦元**

福島原発の事故を機に原発

に対する反対が電力供給にストップをかけている。

そうしたなか企業・

家庭で15%削減と節電

の目標値が決定された

が粕屋町行政としても

節電対策の取り組みを

進めなければならない。

また、LEDの導入

や役場内の機器の見直しは。

**総務部長**

公共施設では、住

民サービスの低下にな

らないようできる限り

の節電対策を講じるよ

う全職員に要請をした

ところです。

防犯灯の新設や既存

の修繕時には、積極的にLEDに切り替えており、数多くの防犯灯がLEDに切り替わっています。

### その他の質問

○地域情報化の進展について



節電が図られた庁舎玄関LED照明

# 税負担の公平性、考え方は

町長／不公平感をなくしていく

## 福永

① 23年度予算  
は約4.1

億円(財政調整基金  
↓2.5億円、臨時  
財政対策債以外の起  
債↓約1.6億円)  
が歳出オーバーと考  
えるが。  
② 収入と支出のアンバ  
ランスな状態を解消  
するには、受益者負  
担の適正化も必要で  
は。

## 町長

① 予算からだ  
こを削減す

るかが町の課題だが、  
うまくいっていない。  
② 大変ですが、検討を  
重ね、行財政改革を  
考えていきたい。

### 応能負担とは…

低所得者に比べ、高所得者  
にはより高い負担率で税金  
や社会保険料を課すること

### 応益負担とは…

所得の高低や能力には関係  
なく、負担を一定にすること

## 身の丈に合った予算編成は出来ないの？

総務部長／歳入に見合った歳出が基本



福永 善之 議員

## 福永

① 毎年、財調  
(参照)を当

てにした予算編成で、  
23年度も2.5億円  
取り崩すが。  
② 家計では、支出が多  
ければ、家族会議で、  
支出コントロールを  
するが。

## 町長

① 毎年、財調  
(参照)を取

り崩しての予算編成  
が続いており、23年  
度残高予想は、約  
8億円です。  
② その通りだろうが、  
実態は、しがらみ  
のある仕事、切れない  
仕事もあります。

参照  
財政調整基金のことで、  
家計でいうと、貯金にあたる



久我 純治 議員

## 自然災害に対する町の防災訓練は

町長／津波災害など見ると必要性痛感

**久我**

西方沖地震、ゲリラ豪雨での河川の氾濫、東日本大震災、福島原発事故など想定外の災害に人々はなすすべもありません。

町の防災対策マニュアルなど多くの人が知らない。

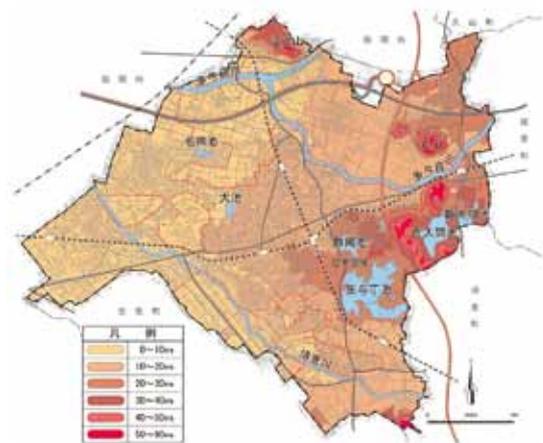
年一度ぐらい町全体と関係機関が一体となり想定外災害を念頭に、防災訓練をすべきです。訓練こそ有事に大いに役立ちます。

**町長**

町単独で町消防団と中部消防署の、合同の火災を想定した非常呼集訓練をしています。

大がかりな町民参加型防災訓練が必要と思うがしていない。

町単独か広域ですか、関係機関と話し合いたい。津波に対する問題で粕屋町は海拔3メートルから68メートルの位置にあります。丸山が68メートルです。



粕屋町は海拔何メートルか？

## 飼犬や猫の糞害防止の対策は

環境生活課長／環境美化の観点からも条例が必要

**久我**

近隣の町は飼猫飼犬に対する条例が出来ている。

駕与丁公園には数十匹の野良猫、また町内ではすごい数がいます。原因は飼い主のマナーだと思っています。隣り近所のトラブルとなつていきます。

不妊、去勢手術を自費でやっている団体があります。

行政と獣医師会また関係機関と話し合い条例を作るように。団体などへの補助金も考えてほしいです。

**環境生活課長**

町が誇る駕与丁公園

であり多くの方が親しまれている。

県のガイドラインに沿って、ボランティア団体、県獣医師会また保健福祉事務所などと

協議を行い活動実施に向けて準備をしています。

飼い主のマナー向上を高め糞害など防止の意識の高揚を図り良質な生活環境の維持に寄与するよう、条例化を検討したい。



カットでわかる不妊、去勢済猫

左 耳	右 耳
め す	お す
不妊手術	去勢手術

# 浸水、災害対策の取組みは

都市政策部長／下水道事業を活用し対策を進めて行く

**長** 浸水被害頻発  
地域について

は22年度より5ヶ年計画で14億円(町負担50%)の予算を投入し整備が進められているが、今後の取組みや説明回答は行われたのか。

都市政策部長

財政的な面から汚水事業が先行し、雨水事業が遅れているのが現状で今後も、下水道事業を活用して浸水対策を推進して行きます。また改修要望が提出

された後、現地調査を実施し、予算と勘案して実施の遅れる箇所については、その旨を区長さんに回答している。

# ため池のレベル管理の実態と管理は

都市政策部長／関係農区と今後協議を持ちたい

**長** 近年のゲリラ豪雨や東日本

大震災に伴う住民の安全・安心の意識が高まって来ている。

特に梅雨時期に於けるため池のレベル管理と管理マニュアル策定が必要と思われるが町

都市政策部長

の実態と今後の指導について尋ねたい。

管理は基本的に関係農区がすることになっているが、災害時(大雨など)は、ため池下流域の災害を未然に

防止するためにも、今後関係農区と協議を進めたい。



長 義晴 議員

# 福岡東環状線道路改良事業について

都市政策部長／8月以降に第2回目説明会を予定

**長** 昨年6〜7月に計画道路地

域住民説明会が実施され意見や質問が出され、その中の一部について調査検討を約束されていましたが、その回答は何時頃になるのか。

都市政策部長

地元説明会開催の中で、交差点の位置、通路の変更、JR福北ゆたか線との交差状況など、多くのご意見、要望が出て、県道整備事務所により、交通量、騒音調査を行い現在、国道事務所、警察、JRなどの関係機関と協議を進めており、第2回地元説明会を8月以降の開催を考えています。



JR福北ゆたか線交差付近の新駅予定地(粕屋西小学校東側)



安川 俊彦 議員

## 浸水再発防止による安全安心対策を

町長／児童の安全確保につとめる

**安川**

大川小学校では一階校舎が

床上浸水し校庭やプールには土砂が堆積し大災害となりました。

その後2年が経過したが河川の改修はなく今日に至っています。

同等の豪雨がくると災害を繰り返すこととなります。

学校横の堤防改修工事の見通しと学校における災害と児童の安全対策は万全か。

**町長**

県に対し大川小学校付近の

応急的な堤防嵩上げなどを要望しています。

今後農業用固定井堰

の改良などを含めた抜本的見直しに向けての調査が実施されます。

**教育長**

学校に於ては多々良川

の雨水水位測定情報により、事前に判断し集団下校を行い浸水に対する避難訓練も実施します。



PTAによる堆積土砂の除去作業

## 地域防災計画の町民への啓発は

町長／町防災計画の全体的見直し

**安川**

災害予防策では各地域で

の自主防災組織や防災訓練、災害応急に対する町民への周知徹底など、計画に対する体制の整備や活動の実態が見えない。

また大震災に対する消防団の活躍は再認識されているにも拘らず団員数は定数に至っていない。

消防団員確保についての考えは。

**町長**

現行の粕屋町地域防災計画

では不備があり、今年度実施される県の複合

災害の防災対策検証結果を受け、町防災計画全般を見直したい。

消防団員勧誘については啓発が必要であり「広報かすや」や「勧誘

ポスター」の掲示、パンフレットの配布により入団を図ってまいります。

### その他の質問

○地震対策について



地域防災計画書

## 待機児童解消への保育所建設は

### 町長／新しい民営保育所建設は検討中

**小池** 中央保育所の建て替え問題

について、3月定例会で、町民のために急ぐことなく慎重に検討してほしい旨の意見もでていましたが、新しい建設場所は決まった

のかを尋ねます。

**町長**

今のところ、私は持ち合わせておりません。ただ、自分の頭の中にあそこはどうだろうかという部分はござい

ます。

そこにも相当な課題

がございまして、今申

し上げるのは早計だと思

っております。

そのへんを慎重に事

を進めていきたいと思

っております。

## 町長の2期目への再選出馬は

### 町長／町政を担うべく町民の審判を仰ぐ

**小池**

町長は今年10月に行われます町長選挙に出馬されるのか、また、高齢者への福祉施設の建設を含めた考えを尋ねます。

充実にとりましては、施設整備が一番重要ではなからうかと思っておりますが、粕屋町には介護老人保健施設はありません。

現在、粕屋町内に介護福祉施設30床の追加整備がすすんでいます。今後、施設整備の申請があれば、協議を進

**町長**

2期目への出馬を決意しています。

また、高齢者福祉の

請があれば、協議を進

めます。

## 給食センター建設計画の進捗は

### 教育長／検討委員会を立ち上げ



小池 弘基 議員

**小池**

給食センター建て替えの進捗状況について尋ねます。

**教育長**

建設するかどうか、民間に委託するか、そのへんも含めて広く



粕屋町給食センター

検討するということ、学校給食共同調理場検討委員会という名前を付け、9名の検討委員を委託いたしました。

今までに3回の勉強会と、今年5月には、久留米市に昨年出来ました。

中央学校給食共同調理場を視察し、本年度末までにある程度の結果を教育委員会に報告する見通しです。



山脇 秀隆 議員

## 震災による財政の影響は

### 町長／縮小や先送りで事業を進める

**山脇** 東日本大震災により都市整備課や上下水道課の補助事業にも大きな影響が出ている。

こうした状況下にあつて、今後の粕屋町の財政運営は。

**町長** 財政状況は、単独での投資的事業や臨時的な事業を行う余裕がなくなつており、非常に厳しい財政状況にあります。さらに、国・県・町への補助事業に対する今回の大震災による財政的影響については、



補助金が見直される阿恵大池公園

交付税の減額、さらには補助金、交付金の減額、先送りなど、ここ数年にわたつていろいろな形で現れてくることが予想されます。補助事業の補助金の減額にあわせて事業の縮小や先送りをし、町の財政の持ち出しが増えないよう調整を行います。事業の緊急度や重要度などを考慮しながら進めていきます。

## 公立学校の防災機能の向上は

### 総務部長／震災の検証をみて防災機能に反映

**山脇** 大規模地震や集中豪雨での

川の氾濫や洪水などの災害発生時に、学校施設は地域住民のための応急的な避難場所として活用される役割を担っている。

避難所としての防災機能を備えた学校施設として整備する取組みを。

**総務部長** 学校施設は、一時

避難所としているもので、避難された住民に対する必要な防災機能は整備していません。

しかし、今回の震災では、帰宅不能となつた生徒、児童、教職員とともに、多数の地域住民の方々が学校施設

での滞在生活を余儀なくされ、様々な不具合や不便を生じています。今後様々な検証がなされていくと思います。設の整備と併せた防災機能の強化づくりを調査研究し、反映していきたいと考えています。



防災機能強化が求められる中央小学校体育館

6月定例会には、たくさんの町民の皆さんに議会にお越し頂きました。  
私たちは、町民の方より、議会に対するご意見を頂きました。  
その中で、1件ご紹介させて頂きます。

### ある町民の方のご意見・・・

粕屋町で働く「公務員や議員」のことを公僕といいます。  
最近、この意味を忘れてしまっているのが当事者、なら  
びに我々住民です。  
住民は様々な要求を持っていますが、それを訴える場所  
(手段)が限られております。  
「行政や議員」が住民に向き合い、住民の考えを聞く機会  
を持ってほしい。



議会に対して、あなたの考えを！

### 6月定例会の傍聴者数

日付	会議名	傍聴者(人)
6月10日(金)	本会議	1
6月13日(月)	本会議	28
6月14日(火)	本会議	33
6月15日(水)	厚生委員会	3
6月17日(金)	本会議	3
全傍聴者数(人)		68

### 編集後記

福永 善之

「町民の考えを聞きながら行政運営を進めていく」こ  
とは可能なのでしょうか？

“議会だより”では、町立保育所の民営化問題を3回  
にわたり取り上げてきました。

行政の計画に対し、町民は行政に意見をいえる有効な  
手段(請願を議会に提出)で、計画の再考を求めました。

町民が自分のまちのことや政治に関心を持って頂き  
嬉しく思いました。

しかし、もっと、もっと、興味を持って頂きたいです。

あなたが納めた税金が、どこに、どのように、どのよ  
うな目的で、使われているのかを、もっと興味を持って  
頂きたいです。

### 大募集！はい、チーズズズ。

求む、「9月議会だより」掲載用の写真  
お子さんが写っている季節の写真を役場内の議会  
事務局までお送り下さい(締切は9月末です)。  
町民と共に作る議会だより、でありたい！  
…6月号には、応募3件の中から内橋二区の金子  
さんの写真を掲載しました。また、応募してね…

委 員	委 員	委 員	委 員	副 委員 長	編 集 委 員 長	議 会 広 報 編 集 特 別 委 員	議 長	発 行 責 任 者
福 永 善 之	小 池 弘 基	田 川 正 治	長 義 晴	久 我 純 治	本 田 芳 枝		進 藤 啓 一	



次回の9月議会は  
9月2日(金)開会予定  
9月5日(月)  
一般質問予定